

取扱説明書

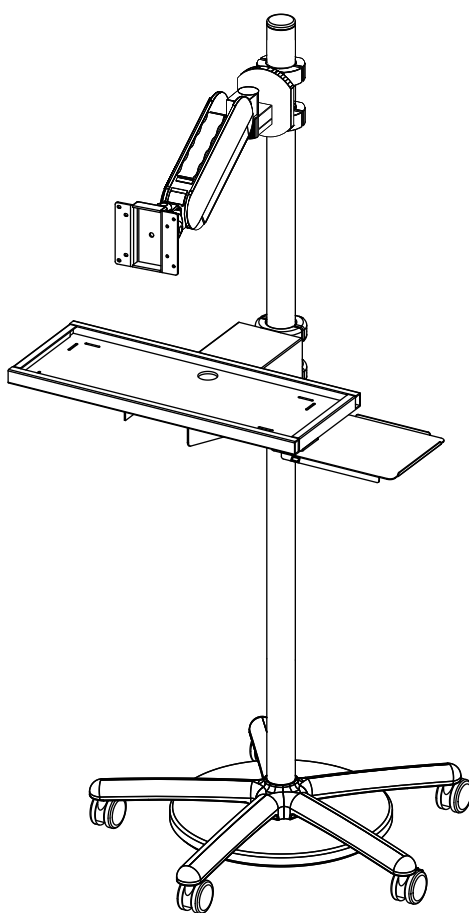
モバイルワークスタンド2

バルーンアーム2 + キーボードトレイ

型番

FFP-MWS2-BF (固定キーボードトレイ)

FFP-MWS2-BT (可動キーボードトレイ)



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。


目次

■ 安全上のご注意	1
■ 製品概要	3
■ 梱包内容	4
■ ディスプレイを取り付ける	5
■ アームの上下バランス調整について	6
■ 各関節のトルク調整をする	7
■ アームの高さ調整をする	8
■ ケーブル配線について	9
■ キャスターの固定方法について	10
■ キーボードトレイの高さ調整をする（固定/可動タイプ共通）	11
■ マウストレイの引き出し	11
■ キーボードトレイの折りたたみ（可動タイプのみ）	11
■ 保証書	12






安全上のご注意

必ずお守りください




お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。





 警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。	 注意 この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。
---	---

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。






 この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。	 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。	 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
 この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。	

警告

-  本製品は、VESA企画に準拠したディスプレイを対象とした製品です。それ以外のディスプレイは取り付けないでください。アーム・ディスプレイの落下・破損などによる事故の原因となります。通常のディスプレイより厚みが多い場合、搭載可能重量値より性能が下がり、アームの垂れが起こる可能性があります。
-  本製品は、耐荷重を定めております。表記の耐荷重を超えた質量のディスプレイを取り付けると本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。
-  ディ스플레이の設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

-  ディ스플레이の本製品への取り付け・取り外しは、必ず2人以上で作業を行ってください。1人での作業はディスプレイの落下・破損など事故の原因となります。
-  壊れた部品を使用しないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合には販売店にご相談ください。
-  本製品の改造・変更は行わないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。
-  本製品を移動させる際は、転倒にご注意ください。本製品の破損・けがの原因となります。

注意

-  アーム各関節部の締め付け調整は、必ず取扱説明書の手順に従ってください。
-  ディ스플레이の厚みや画面サイズが大きい場合は、表記の耐荷重値より性能が下がる場合があります
-  安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
-  アーム本体カバーや各関節の調整ボルトは絶対に外さないでください。アーム・ディスプレイの落下・破損などによる事故の原因となります。
-  人命に関わる医療機器および自身の損傷に至る可能性のある装置を取り付ける場合には、定期的にアーム関節部分のトルク調整を行ってください。

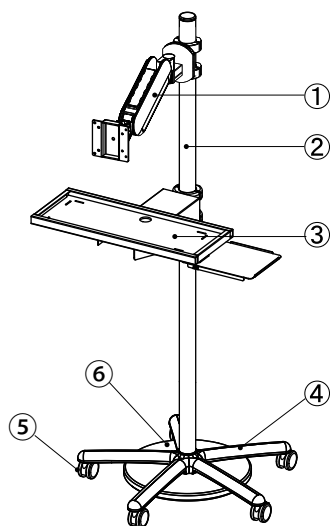
本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社

電話：03-3636-0011(代表) ホームページ：<http://www.forvice.co.jp> メール：info@forvice.co.jp

製品概要

モバイルワークスタンド2 (バルーンアーム2仕様)



No.	名 称
①	バルーンアーム2
②	ポール
③	キーボードトレイ (固定タイプ) FFP-MWS2-BF キーボードトレイ (可動タイプ) FFP-MWS2-BT
④	レッグ
⑤	キャスター
⑥	ウエイト

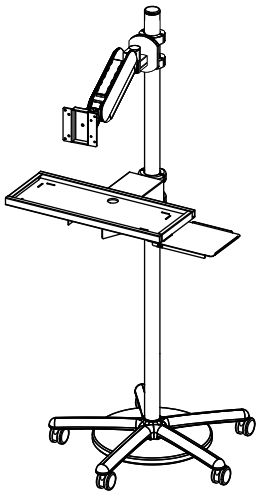
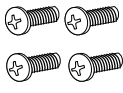
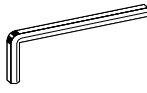

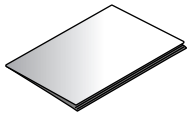
型番	FFP-MWS2-BF/BT
耐荷重	9kg

CPUホルダー (オプション品)		ケーブル収納ボックス (オプション品)		ハンドル (オプション品)		ポールクランプ (オプション品)	
<p>MWS2-CPU-S MWS2-CPU-B</p>							
型番	MWS2-CPU-S/B	型番	MWS2-KB	型番	MWS2-HD	型番	MWS2-PC

※オプション品につきましては、それぞれの取扱説明書を参照してください。

梱包内容

FFP-MWS2-BF/BT 部品、付属品

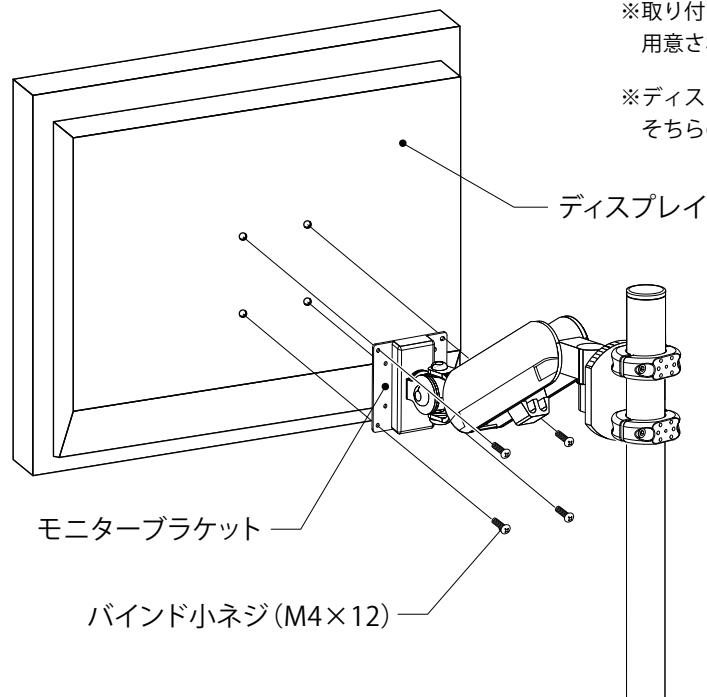
 <p>スタンド本体…1式</p>	 <p>バインド小ネジ (M4×12) …4本</p>	 <p>六角レンチ (対辺5mm) …1本</p>	 <p>六角レンチ (対辺6mm) …1本</p>
	 <p>取扱説明書 …1部</p>		

ディスプレイを取り付ける

付属の「バインド小ネジ(M4×12)」で、ディスプレイを取り付けてください。その際、アームが動かないように固定し、ディスプレイをしっかりと支えながら取り付けてください。

使用する工具

プラスドライバー No.2 (別売)



※取り付けるディスプレイに VESA 規格準拠または専用アタッチメントが用意されていることをご確認ください。

※ディスプレイメーカーがアームへの取り付けネジを添付している際は、そちらのネジをご使用ください。



確実にネジを締め付けてください。ディスプレイの落下による破損、けがの原因になります。



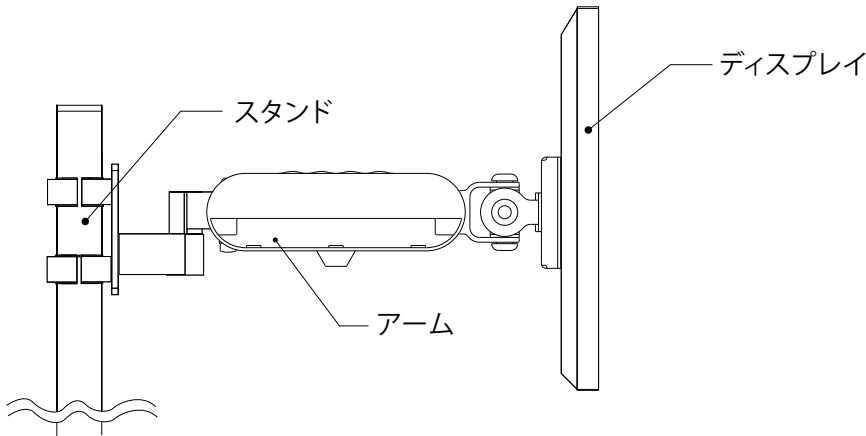
ディスプレイの取り付け・取り外しは、必ず2人以上で作業を行ってください。1人での作業はディスプレイの落下・破損などによる事故の原因となります。



モニターブラケットは360°回転します。ディスプレイの取り付け・取り外しの際はディスプレイが落下しないよう可動部を押さえつけながら作業を行ってください。

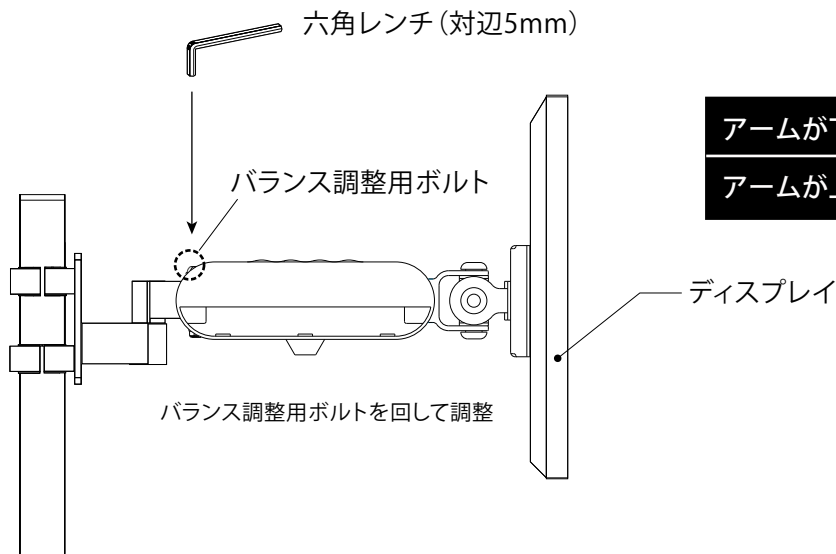
アームの上下バランス調整について

1. アームの上下バランスを調整する際は、必ずアーム本体を水平にしてください。



2. 根元のバランス調整用ボルトを付属の「六角レンチ (対辺5mm)」で回して調整してください。調整は必ずディスプレイを取り付けた状態で行ってください。

使用する工具
六角レンチ (対辺 5mm)



アームが下がる場合	左回りに回す (反時計回り)
アームが上がる場合	右回りに回す (時計回り)

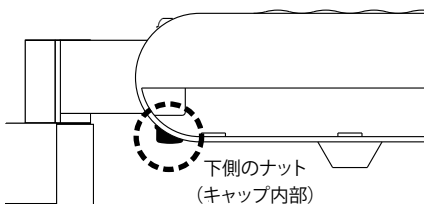


バランス調整をする際は、六角レンチを回しすぎないでください。回しすぎるとアーム本体の破損、けがの原因となります。

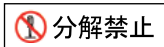


バランス調整をする際は、本体を水平位置より下げすぎないでください。アーム本体の破損、けがの原因となります。

下側のナットの取り扱いに関する注意事項



バランス調整をする際は、下側のナットも一緒に回りますが、このナットは押さえないでください。アーム本体の破損の原因となります。

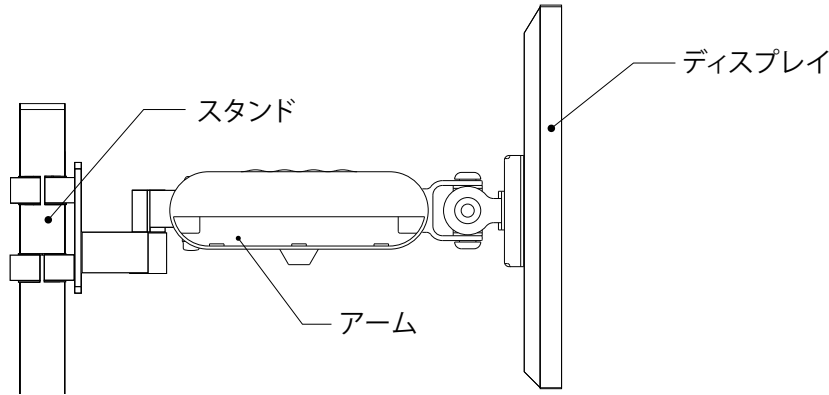


分解禁止

バランス調整用ボルトの下側のナットは取り外さないでください。調整できなくなり、アーム本体の破損、けがの原因となります。

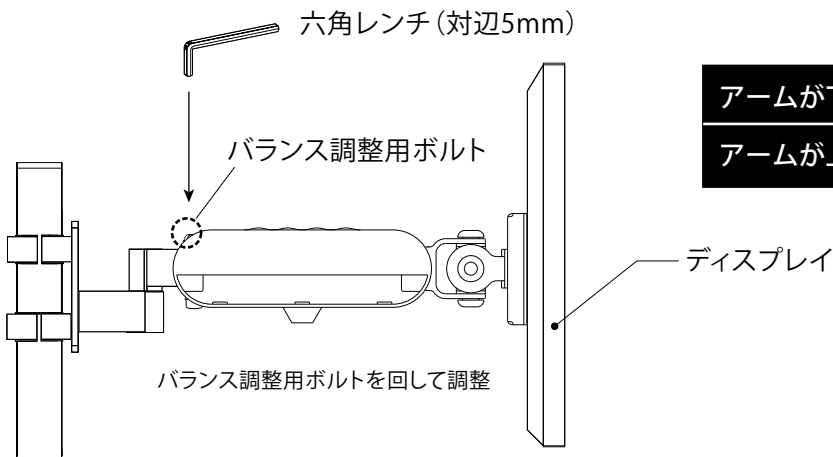
アームの上下バランス調整について

1. アームの上下バランスを調整する際は、必ずアーム本体を水平にしてください。



2. 根元のバランス調整用ボルトを付属の「六角レンチ (対辺5mm)」で回して調整してください。調整は必ずディスプレイを取り付けた状態で行ってください。

使用する工具
六角レンチ (対辺 5mm)



アームが下がる場合	左回りに回す (反時計回り)
アームが上がる場合	右回りに回す (時計回り)

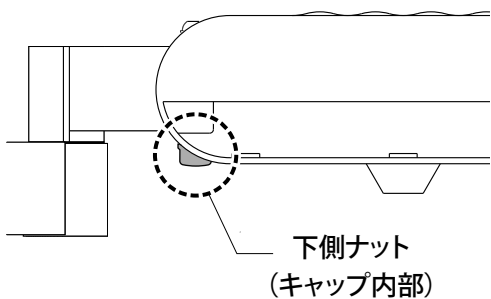


バランス調整をする際は、六角レンチを回しすぎないでください。回しすぎるとアーム本体の破損、けがの原因となります。



バランス調整をする際は、本体を水平位置より下げすぎないでください。アーム本体の破損、けがの原因となります。

下側のナットの取り扱いに関する注意事項



「バランス調整用ボルト」の下側のナットは取り外さないでください。調整ができなくなり、アーム本体の破損、けがの原因となります。



バランスを調整する際は、六角レンチを回しすぎないでください。また、下側のナットも一緒に回りますがこのナットは押さえないでください。アーム本体の破損、けがの原因となります。

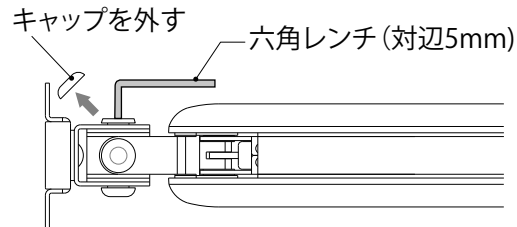
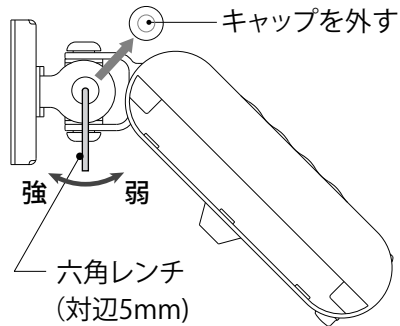
各関節のトルク調整をする

チルト調整

使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)

付属の「六角レンチ (対辺5mm)」を使い、左右均一に調整してください。



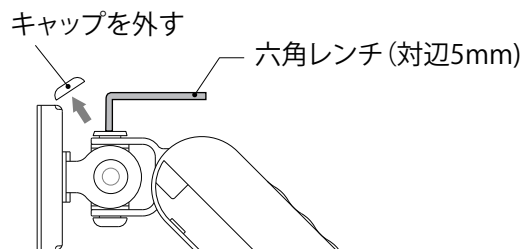
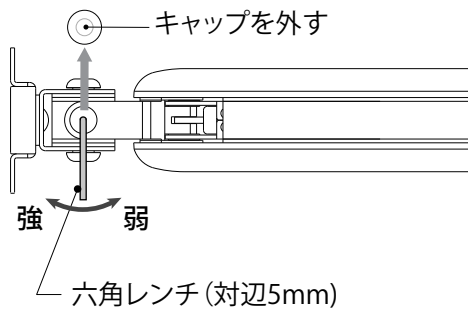
※左右均一に調整して下さい。

左右調整

使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)

付属の「六角レンチ (対辺5mm)」を使い、上下均一に調整してください。



※上下均一に調整して下さい。



調整ネジの取り外しは絶対に行わないでください。
ディスプレイの落下による破損、けがの原因になります。

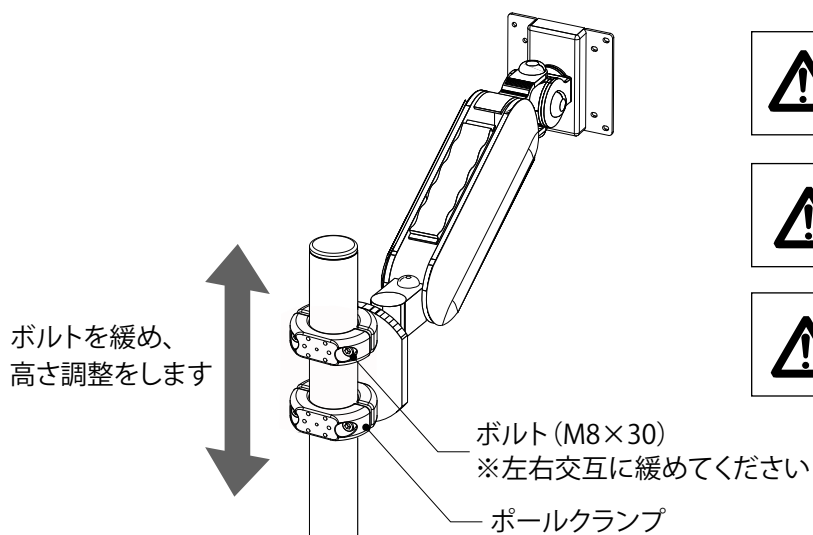
アームの高さ調整をする

調整をする前にアームに取り付けてあるディスプレイを取り外してください。
付属の「六角レンチ(対辺6mm)」を使い、ポールクランプの「ボルト(M8×30)」を適度に緩め、高さ調整してください。

使用する工具

六角レンチ(対辺6mm)

※ボルトは取り外さないでください。高さ調整後は「ボルト(M8×30)」をしっかりと固定します。



作業は必ず2人以上で行って下さい。アームの落下による破損、けがの危険性があります。



確実にネジ・ボルトを締め付けてください。アームやディスプレイの落下による破損、けがの危険性があります。

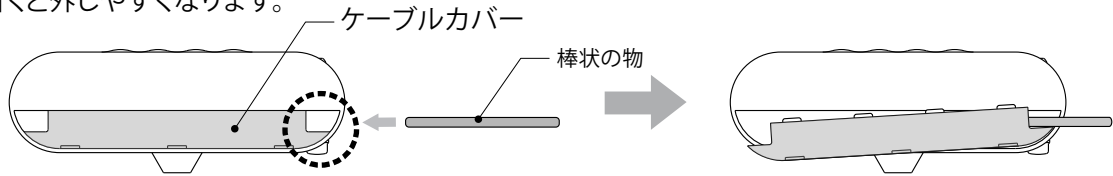


ボルトを緩めすぎないように気をつけてください。アームの落下による破損、けがの危険性があります。

ケーブル配線について

ケーブルカバーの外し方

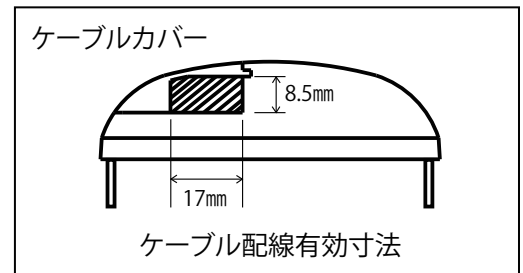
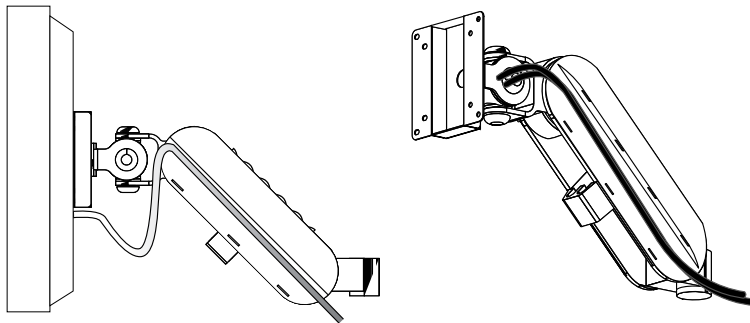
下図を参照にケーブルカバーを外してください。外しにくい場合はケーブルカバーに棒状の物を挿し込み、てこの原理を利用して手前に引くと外しやすくなります。



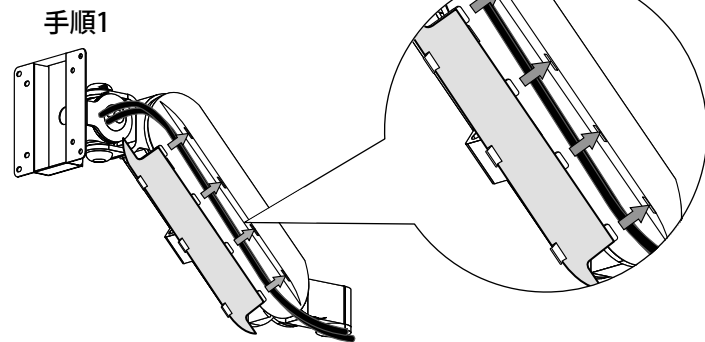
ケーブルカバーを使ったケーブル配線

ディスプレイのケーブルをアーム本体にあるケーブルカバーに収納することができます。

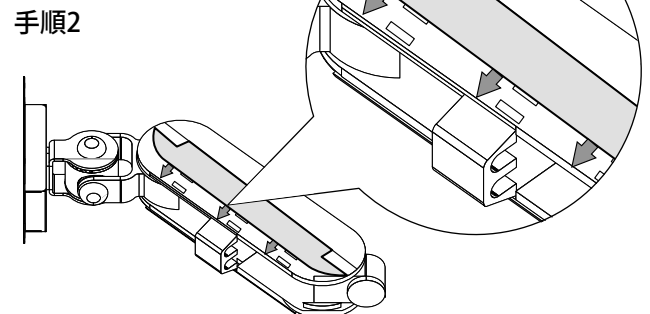
ケーブル配線



ケーブルカバー取り付け



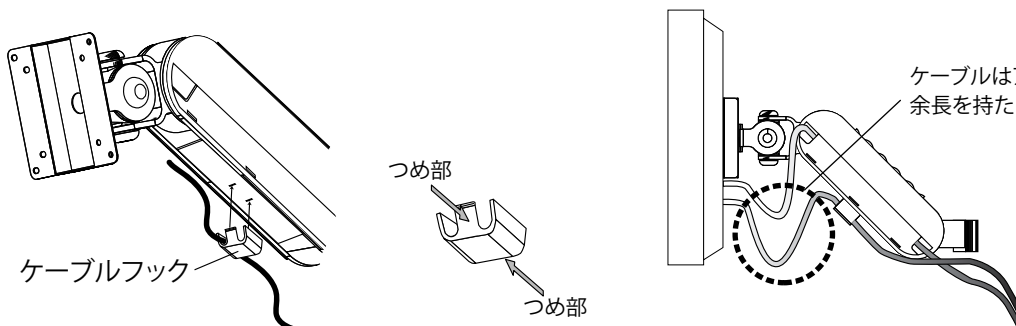
ケーブルカバーのつめ部を → の方向に差し込みます



ケーブルカバーのつめ部を → の方向に差し込み、カチッと音が鳴るまでしっかり押し込んでください。

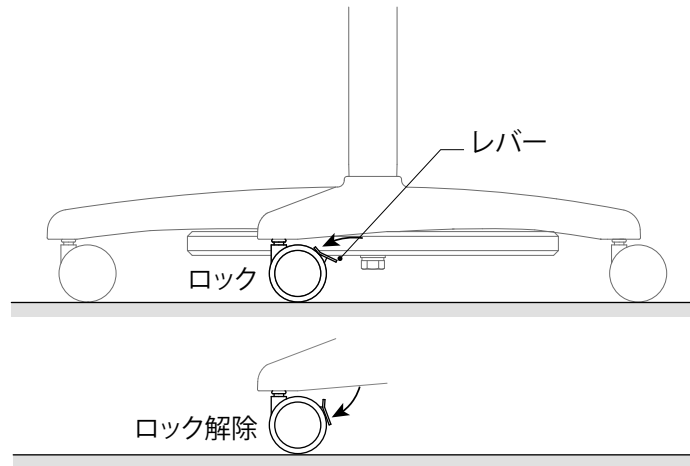
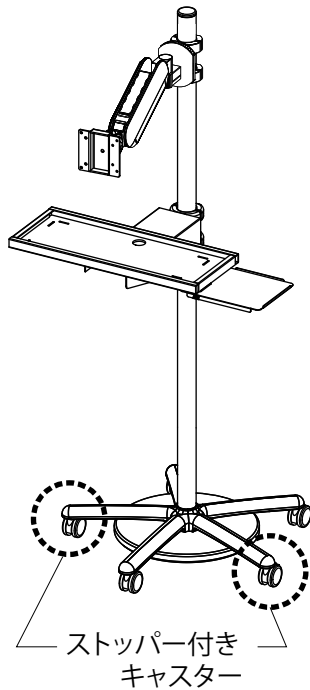
ケーブルフックを使ったケーブル配線

ディスプレイのケーブルをアーム本体の下部にあるケーブルフックに固定ができます。ケーブルフックはつめ部を押すとフックが外れます。



キャスターの固定方法について

- ベースの5本の脚のうち、下図の2箇所のキャスターにはストッパーがついていますので、設置場所で固定することができます。
- ストッパーのレバー上部を押すとロックできます。ロックを解除する場合は、レバーの下部を押してください。



移動時以外は、キャスターのロックをかけてください。
地震などの揺れで、本製品が自走して破損やけがの原因
となります。



やわらかい床面や傾いたところなど不安定な場所に設置しな
いください。本製品の転倒やけがの原因となります。

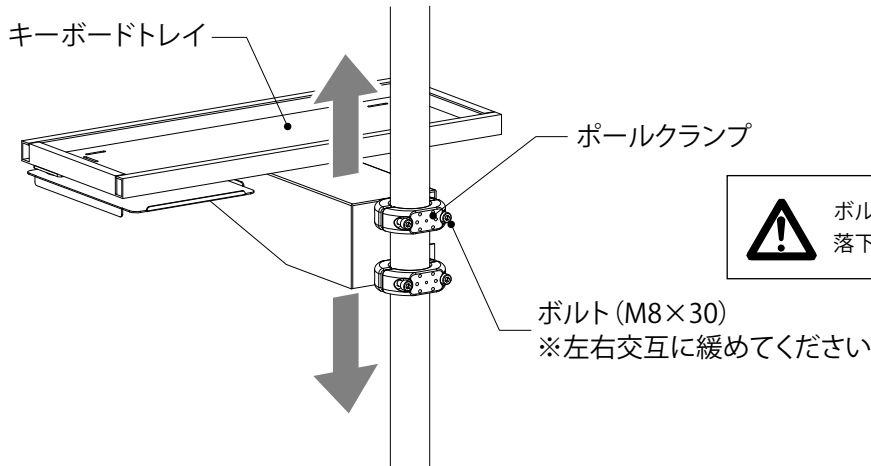
キーボードトレイの高さ調整をする（固定/可動タイプ共通）

アームの高さ調整と同様に付属の「六角レンチ（対辺6mm）」を使い、ポールクランプの「ボルト（M8×30）」を適度に緩め、高さ調整をします。

使用する工具

六角レンチ（対辺6mm）

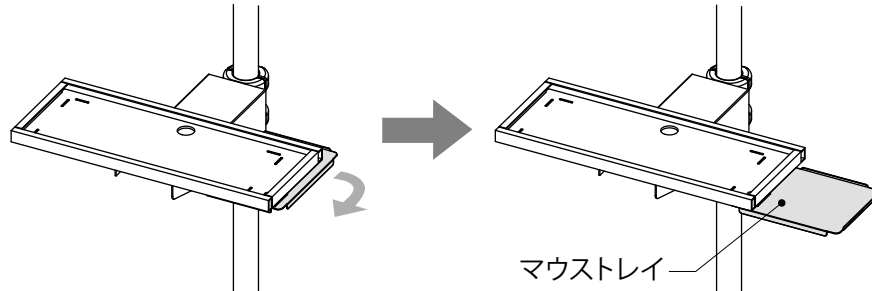
※ボルトは取り外さないでください。高さ調整後は「ボルト（M8×30）」を左右均一にしっかりと締め付けてください。



ボルトを緩めすぎないように気をつけてください。トレイの落下による破損、けがの危険性があります。

マウストレイの引き出し（固定/可動タイプ共通）

キーボードトレイの下に収納されたマウストレイを回転させて引き出し、任意の位置でご使用ください。



キーボードトレイの折りたたみ（可動タイプのみ）

キーボードを搭載したままトレイを折りたたむことができます。

